

# 新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成27年2月17日掲載)

貸出と予約の開始は2月17日(火曜日)、インターネット予約の開始は2月24日(火曜日)です

『海の国の記憶五島列島』
杉山 正明／著
平凡社 刊
モンゴル来襲、秀吉の朝鮮侵攻、幕末に築かれた「最後の城」石田城…。ユーラシア史の専門家が、“日本の西のはし”五島列島とアジアの古代～近代のあゆみを追い、その知られざる歴史を明らかにする。 肥前や名護屋城の掲載あり。
請求番号：219.3/ Su,49

『オールカラーでわかりやすい！ 戦国史』
菊池 正憲／著
西東社 刊
戦国の世の転換点や有名な合戦、戦国武将のことを、ビジュアルにわかりやすく紹介する。教科書的な事実関係だけでなく、時代をもっと知るための書籍・映画、雑学知識など、いろいろな視点からの情報も満載。 肥前名護屋城の掲載あり。
請求番号：210.47/ Ki,24

『毎日が楽しくてしょうがない！』
島田 洋七／文
徳間書店 刊
小学校2年生だった俺は、佐賀のばあちゃんと暮らすことになった。ばあちゃんは、貧乏だけどそこぬけに明るくて、がばい（すごい）人だった…。「節約は天才！」「人生は総合力」など、がばいばあちゃんの名言をまとめた絵本。
請求番号：E/ ハ

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

---

郷土資料室の新着資料一覧

[→詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。  
郷土資料室での閲覧をお願いします。

---

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)